

砺波総合病院から



整形外科
今井さおり

市立砺波総合病院 ☎32-3320
ホームページ <http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/>

日本リウマチ財団登録 リウマチケア看護師について

私は、平成22年に日本リウマチ財団登録リウマチケア看護師の第1期生として資格を取得しました。

この資格制度はリウマチ性疾患の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる者を育成するために設立されたものです。

リウマチケア看護師は、看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図り、医師などご協力して患者さんの治療にあたります。

関節リウマチの治療

関節リウマチの症状は、起床時に関節が動かさにくい(朝のこわばり)、両手足の関節が左右対称に腫れて痛みがあることが特徴的です。

関節リウマチの治療には、基礎治療(生活指導)・薬物治療・手術治療・リハビリテーションがあります。薬物治療が最も大切です。関節リウマチは適切な治療が行われなければ、患者さんの2人に1人は寝たきりになる病気でした。しかし、近年関節リウマチの治療は、生物学的製剤の登場で大きく進歩しました。発症早期から効果のある薬を使うことにより、症状を改善し病気の進行を抑えることができるようになりました。患者さんのなかには、生物学的製剤を有効に使用することにより、ほぼ完治といえる寛解状態までコントロールすることができるようになりました。しかしながら、感染しやすいなどの副作用もあり、投与においては注意が必要です。薬剤が高額であることも問題です。



当院では1〜2か月に1回の通院で

できる点滴製剤と、1〜2週ごとに1〜2回自分で注射する製剤を使用しています。関節リウマチの治療は、入院して治療を行うことは少なく、外来に通院して行う治療がほとんどです。

リウマチ患者さんは生涯病気と付き合っていかなければならず、私たち看護師は患者さんの要求に応え、医療の質とともに生活の質を高められるように援助していきたいと思っています。



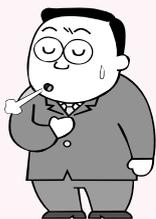
おわりに

当院では、平成23年4月より医師・看護師・薬剤師・リハビリ・鍼灸師・事務員などの多職種で、毎月1回、関節リウマチの勉強会を開催しています。関節リウマチは30〜40歳代の女性に多く発症します。患者さんの生活スタイルに合わせた治療を受けていただけるように看護師のみならず、各部署のスタッフと協力しサポートをさせていただきます。治療方法ばかりではなく、生活環境の工夫や治療費などに関することなど、気軽にご相談ください。

今すぐタバコをやめたい方、禁煙外来を始めました

診察日
毎週金曜日 午前
※完全予約制

砺波総合病院では敷地内禁煙を実施しております。皆さまの一層のご協力をお願いします。



問合せ 内科 32-3320

市立砺波総合病院 肝臓病教室

入場無料

テーマ C型慢性肝炎
講師 内科主任部長 河合博志 医師
日時 12月15日(木) 午後3時~4時
場所 病院 南棟2階 カンファレンス室
対象者 患者さん・ご家族、医療関係者の方
(砺波総合病院以外の方も参加できます)



問合せ 消化器科または肝疾患相談センター 32-3320